

道徳 5年

5年-No.1	広がる心 深まる心	◎D 生命の尊さ①	4月(1時間)
ねらい	体だけでなく心も広く深くなったことに気付き、自らの成長を喜ばしく思う心情を養う。		
教材	一枚の写真から		
主題構成の理由	導入では、小さい頃の写真から当時考えていたことに思いを巡らせることができる。展開では、昔と今の自分の心を比較し、よい面も悪い面も物事を広く深く考えられるようになった自分に気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○教科書の「道徳の学習が始まります」を読み、道徳の時間や学習の仕方を知る。 ○昔の写真を見て当時のことについて発表し合い、学習課題「昔と比べて、今の自分はどんなことを考えるようになったらう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、心が広く深くなることのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・ 当時を思い出すことができるように、1年生の頃の写真を用意する。			

道徳 5年

5年-No.2	世界の人々と共に	C 国際理解, 国際親善①	4月(1時間)
ねらい	国際親善のために、相手の国の文化や伝統を理解しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	フーバーさん		
主題構成の理由	導入では、主人公のスイスに対する思いを咎めるフーバーさんと、外国と仲良くすることについての自分の考えとを比べながら、感想や疑問を話し合うことで、外国の人と親しくすることについての問題意識をもつことができる。展開では、初めの和子さんのスイスに対する思いと、それを聞いた時のフーバーさんの気持ちに着目して、外国の歴史や文化について考えることで、国際親善のためには、相手の国の文化や伝統を理解することが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○教材を読み、フーバーさんの言葉に対する感想や疑問を話し合い、学習課題「外国の人と親しくするために、大切なことは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、他国の文化や伝統を理解することについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.3	勝つよりもすてきなこと	B 友情, 信頼①	4月(1時間)
ねらい	互いのよさを認め合いながら, 自分も変わっていくことで, よりよい人間関係を築けることに気付き, 友達のよさを認めようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	ドッジボールを百倍楽しくする方法		
主題構成の理由	導入では, ドッジボール大会で勝てなくても学級の仲がよくなったことから, 友達と楽しく過ごすことについての問題意識をもつことができる。展開では, アドバイスし合った主人公たちの気持ちに着目することで, 友達のよさを認めることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○リレー大会に対する思いを発表し合い, 学習課題「勝つことよりいいことは, 何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 友達のよさを認めることの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・リレー大会のときの写真を用意すると良い。			

道徳 5年

5年-No.4	心のひもをしめる	A 節度, 節制①	4月(1時間)
ねらい	規則正しい生活を継続することで健康でいられることに気付き, 自ら考えた目標を達成できるように, 規則正しい生活をしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	ひみつのトレーニング		
主題構成の理由	導入では, なかなか目標を達成できない主人公の姿から, 主人公が変わった理由についての問題意識をもつことができる。展開では, 主人公の友達の規則正しい生活に着目することで, 普段の生活リズムを整え, それを継続することで力が発揮できることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○運動や勉強について頑張っていることを発表し合い, 学習課題「よい結果を出せたのは, どうしてだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 規則正しい生活を継続することの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.5	努力をささえるもの	◎A 希望と勇気, 努力と強い意志①	5月(1時間)
ねらい	自分自身の努力や周りの人の励ましや称賛によって夢を叶えることができることに気付き, 難しい夢であってもくじけずに努力し続けようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	みんなといっしょに前へ, 前へ—池江璃花子—		
主題構成の理由	導入では, 病気をして思うような身体に戻らない池江選手の姿から, 難しい夢を叶えることについての問題意識をもつことができる。展開では, 困難に立ち向かった池江選手や周りの人の気持ちに着目することで, 強い気持ちや周りの人の励ましや称賛が, 難しい夢であってもくじけずに努力し続けようとすることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○将来の夢とその困難さについて発表し合い, 学習課題「なぜ, 難しい夢であってもくじけずに, 努力し続けられるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 夢に向かって努力し続けられる理由について, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・どんな選手かをイメージすることができるように, 池江選手の動画を用意するとよい。			

道徳 5年

5年-No.6	マークにこめられた願い	◎C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度①	5月(1時間)
ねらい	郷土の繁栄や郷土に住む人々が自分たちの幸せを願う心に気付き, 郷土を愛する道徳的心情を養う。		
教材	シンボルマークにこめられたものは		
主題構成の理由	導入では, 長野県上田市のシンボルマークにこめられた願いを知ること, 群馬にあるシンボルマークにこめられた願いについての問題意識をもつことができる。展開では, 群馬県章やぐんまちゃん, 前橋市章などにこめられた願いを知ること, 郷土の繁栄や郷土に住む人々の幸せを願う心に気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○全国にあるシンボルマークについて感想を発表し合い, 学習課題「シンボルマークには, どんな願いがこめられているのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 郷土を愛するよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・群馬にあるシンボルマークを前橋市のシンボルマークと置き換えて考えた。			

道徳 5年

5年-No.7	みんなのために	B 感謝①	5月(1時間)
ねらい	自分たちの生活が人々の助け合いで成り立っていることに気付き、身の回りで自分の生活を支えてくれている人々の働きに感謝していこうとする道徳的心情を養う。		
教材	助け合い傘		
主題構成の理由	導入では、利益にならない人助けを行う楠井さんの姿から、直接感謝されない人助けをすることについての問題意識をもつことができる。展開では、楠井さんの思いに着目することで、自分たちの生活が人々の助け合いで成り立っていることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○ボランティア等善意による活動への参加経験について発表し合い、学習課題「なぜ助け合い傘は続いているのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、助け合いのよさについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.8	権利の尊重	C 規則の尊重①	5月(1時間)
ねらい	社会生活を送るみんなの権利を守るために、他者の権利を守ろうとする道徳的心情を養う。		
教材	ゆかりのアイコン		
主題構成の理由	導入では、自分と他者の権利について父と話す主人公の姿から、子どもたちは自分と他者の権利について問題意識をもつことができる。展開では、自分や他者の権利を主張することで起こることについて考え、自分の権利を主張しすぎず、他者の権利を守ることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○自分の権利について想起し、学習課題「みんなの権利を守るときに大切なことは、どんなことだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、人の権利を守ることにについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.9	だれもが楽しむためには	C 規則の尊重②	6月(1時間)
ねらい	誰もが楽しく過ごす権利を大切にするために、きまりを守って生活しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	セルフジャッジ		
主題構成の理由	導入では、登場人物たちの次第に甘くなっていくセルフジャッジから、子どもたちはきまりを守る必要性について問題意識をもつことができる。展開では、セルフジャッジの能否や相手の気持ちに着目することで、審判がいなくても自らきまりを守り、楽しく試合ができるはずであると考え、きまりを守って生活することの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○セルフジャッジの経験を発表し合い、学習課題「楽しくゲームをするためにどうしたらよいのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、きまりを守って生活することについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.10	自分の心が見ている	A 善悪の判断, 自律, 自由と責任①	6月(1時間)
ねらい	誰もが過ごしやすい生活を保障されるように、自分を律して生活しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	心の管理人		
主題構成の理由	導入では、3つの自転車置き場の様子から、子どもたちは自分のすべきことについて問題意識をもつことができる。展開では、それぞれの自転車置き場の特徴やそのようになった理由に着目することで、自由には義務が伴うということを考えることができ、自分を律して生活しようとすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○自由について想起し、学習課題「自由に行動するためには何が大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自分を律して生活することについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.11	思いやりをつなぐ	◎B 親切, 思いやり ①	6月(1時間)
ねらい	見知らぬ人に対しても思いやりの心をもって行動しようとする道徳的心情を養う。		
教材	みんなのつくえ		
主題構成の理由	導入では, マスクやトイレットペーパーを買うのも難しい状況だったにも関わらず, みんなのつくえに多くの品物が置かれることについての問題意識をもつことができる。展開では, 品物を置く人の気持ちに着目することで, 見知らぬ人に対しても思いやりの心をもって行動することで温かい気持ちになることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○友達との活動で困ったことについて発表し合い, 学習課題「見知らぬ人に対しても思いやりの心をもって行動するのは, どうしてだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 見知らぬ人に思いやりの心をもって行動することについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.12	自分らしさを発揮して	A 個性の伸長①	6月(1時間)
ねらい	自分らしい生き方ができるように, 短所を改め長所を伸ばそうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	短所も長所		
主題構成の理由	導入では, 自分の長所と短所を自覚している登場人物の姿から, 子どもたちは自分自身の特徴を知ることの必要性について問題意識をもつことができる。展開では, 主人公の短所だと思っていたところが友達から見ると長所であったことに着目することで, 誰にでも長所はあると考えることができ, 短所を改め長所を伸ばすことの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○自分らしく生きることについての考えを発表し合い, 学習課題「自分を成長させるためには何が必要なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 短所を改め長所を伸ばすことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・「友達の日・自分の日」の活動をする。			

道徳 5年

5年-No.13	みんなで作る	B 相互理解, 寛容①	7月(1時間)
ねらい	友達と協力して物事を成し遂げられるように, 伝えづらいことも伝えようとする道徳的判断力を養う。		
教材	みんなの劇		
主題構成の理由	導入では, 学級で行う劇の練習中, 友達に指摘することをためらった主人公の姿から, 友達との関係についての問題意識をもつことができる。展開では, 指摘した側と指摘された側の気持ちに着目することで, 伝えづらいことも伝えようとするのが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○自学級の友達関係について発表し合い, 学習課題「みんなでよりよいものを作るには, 何が大切なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 友達に対して伝えづらいことも伝えることの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.14	人間の力をこえたもの	D 感動, 畏敬の念①	7月(1時間)
ねらい	人間の力をこえたものの存在に気付き, 畏敬の念をもとうとする道徳的心情を養う。		
教材	星が光った		
主題構成の理由	導入では, 地球と人類の誕生から現在までの時の長さを比べる様子から, 人間の力をこえた他のものの存在について問題意識をもつことができる。展開では, 人間の力をこえたものに対して感じることに着目することで, 自然の美しさや災害の恐ろしさ, 全ての生命を包み込む偉大さを考えることができ, それが畏敬の念をもつことであると気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○星空を見て感じることを発表し合い, 学習課題「人間の力をこえたものに対して感じることは何だろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 畏敬の念をもつことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.15	自然を守る	D 自然愛護①	8月(1時間)
ねらい	海を汚さずに資源を育てていこうとしている人がいることに気付き、水産資源を未来に残していこうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	海を耕す人たち		
主題構成の理由	導入では、完全養殖のことを学ぶ主人公の姿から、水産資源を育てることについての問題意識をもつことができる。展開では、海を耕すことの意味に着目することで、海を汚さずに資源を育てていくことが大切であると気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○知っている環境問題やそれに対する取り組みについて発表し合い、学習課題「どうして自然を大切にするのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、水産資源を未来に残していくことの大切さについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.16	自然と共に	D 自然愛護②	9月(1時間)
ねらい	尾瀬の自然を様々な人が守ろうとしていることに気付き、自然を守ろうとする道徳的心情を養う。		
教材	未来につなげたい思い-尾瀬-		
主題構成の理由	導入では、多くの人が尾瀬を守る様子から、子どもたちはみんなが自然を守ろうとすることについて問題意識をもつことができる。展開では、自然のよさや自然を守ることの難しさに着目することで、子どもたちは人間が自然を守っていくべきであるということに気付き、自然を守ることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○自然の力のすごさを感じた経験を振り返り、学習課題「どうしてみんなが自然を守ろうとするのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、みんなが自然を守る理由について、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.17	ぼくの家族	C 家族愛, 家庭生活の充実①	9月(1時間)
ねらい	家族を大切にするために, 家族のことをよく知ろうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	家族の紹介		
主題構成の理由	導入では, 家族の紹介ができるか不安になる主人公の姿から, 子どもたちは家族について知らないことが多いことについて問題意識をもつことができる。展開では, ウィリアムズ先生が家族のことをよく知っていることに着目することで, 家族と話したり遊んだりすることで好きなことや得意なことが分かったり考えることができ, 家族のことをよく知ることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○家族の好きな食べ物などを振り返り, 学習課題「家族のことをよく知るにはどうしたらよいだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 家族のことをよく知ることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・R04は実習資料として扱った。			

5年-No.18	真理を求めて	A 真理の探究①	9月(1時間)
ねらい	分からないことであっても, 探求し続けようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	治せない病気を治すために—山中伸弥—		
主題構成の理由	導入では, 山中教授が分からないことにあきらめずに挑戦し続ける姿から, 分からないことに挑戦することについて問題意識をもつことができる。展開では, 山中さんの挑戦しているときの思いに着目することで, 分からないことであっても, 探求し続けることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○分からないことがあったときの自分を振り返り, 教材を読み, 学習課題「どうして, 分からないことに挑戦し続けるのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 分からないことに挑戦することについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.19	けんきよな心で	B 相互理解, 寛容②	9月(1時間)
ねらい	互いに認め合う人間関係を築くために, 相手の過ちを広い心で受け止めようとする道徳的判断力を養う。		
教材	約束		
主題構成の理由	導入では, 相手が悪いと決めつけていじわるをした主人公の姿から, 約束したはずなのにすれ違ってしまった時の気持ちについて問題意識をもつことができる。展開では, 相手の事情や気持ちに着目することで, 決めつけずに広い心で相手のことを考えることのよさを考えることができ, 相手の過ちを広い心で受け止めることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○約束したはずなのにすれ違ってしまった経験を振り返り, 学習課題「どうして相手の過ちを許すことができるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 相手の過ちを広い心で受け止めることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.20	働く幸せ	◎C 勤労, 公共の精神①	10月(1時間)
ねらい	働くことで充実感を得られることに気付き, 進んで役に立とうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	働く幸せ-チョーク工場の本田さん-		
主題構成の理由	導入では, 主人公の仕事に取り組む様子が変わってきている姿から, 子どもたちは働くことの意義について問題意識をもつことができる。展開では, 同じ会社の人や利用者の気持ちに着目することで, 誰かに必要とされる喜びに気付き, 進んで役に立つことの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○係や委員会活動に対する取り組みを振り返り, 学習課題「どうして, 熱心に仕事に取り組むことができるのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 進んで役に立つことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.21	ものづくりの精神	A 真理の探究②	10月(1時間)
ねらい	生活をよりよくしていくために、物事を探究し続けようとする道徳的心情を養う。		
教材	飛行機王～中島知久平～(ぐんまの道徳)		
主題構成の理由	導入では、夢を叶える途中で何度も壁にぶつかる主人公の姿から、子どもたちは取り組み続けることができる理由について問題意識をもつことができる。展開では、勉強や飛行機の製造に対する主人公の思いに着目することで、子どもたちは主人公が最初にもった好奇心をもち続けていたから夢を叶えることができたと考えることができ、物事を探究し続けることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○興味をもって調べ続けていることについて発表し合い、学習課題「挑戦し続けるには何が必要なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、物事を探究し続けることについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・関連—社会「自動車をつくる工業」中島飛行機はスバルの前身			

道徳 5年

5年-No.22	目標に向かって	◎A 希望と勇気, 努力と強い意志②	10月(1時間)
ねらい	ものごとを成し遂げるために、目標をもって努力しようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	富士観測所を作るために		
主題構成の理由	導入では、命の危険にさらされても観測を止めない主人公たちの姿から、子どもたちは努力し続けることについて問題意識をもつことができる。展開では、観測を続けることの大変さに着目することで、辛いことを成し遂げるために努力し続けることの難しさについて考えることができ、目標をもって努力しようとすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○努力した経験を想起し、学習課題「物事を成し遂げるために必要なことは、なんだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、目標をもって努力することについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.23	大切な命を守る	◎D 生命の尊さ②	10月(1時間)
ねらい	命を大切にするために、命の可能性やつながりを感じようとする道徳的心情を養う。		
教材	命をかけて命を守る—山岳警備隊—		
主題構成の理由	導入では、身体の限界を超えても命を助けようとする山岳警備隊の横山さんの姿から、子どもたちは命の大切さについての問題意識をもつことができる。展開では、横山さんの気持ちに着目することで、子どもたちは生きていけば無限の可能性がありそれをつないでいくことの尊さを感じることができ、命の可能性やつながりを感じることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○助けられた時や生まれた時など命が支えられた経験を振り返り、学習課題「横山さんは自分に危険があるにもかかわらず、どうして命を救おうとするのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、命の可能性やつながりを感じることにについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】 ・関連—教科書p110「生きる力を引き出す笑い」			

道徳 5年

5年-No.24	命のとうとさ	◎D 生命の尊さ③	11月(1時間)
ねらい	大切な生命を救い守り抜こうとする人間の気高さを知り、かけがえのない生命を尊重する道徳的心情を養う。		
教材	命と向き合う人生		
主題構成の理由	導入では、捨てられた動物たちの生命が奪われているという事実や、教材の坂本さんの生き方についての感想や疑問を話し合うことで、生命を守り抜こうとする人間の生き方についての問題意識をもつことができる。展開では、坂本さんのとった行動の理由に着目して考えることで、大切な生命を救い守り抜こうとする人間の気高さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○教材を読み、捨てられた動物たちの生命が奪われている事実や坂本さんの生き方について、感想や疑問を話し合い、学習課題「どうして大切な生命を救い守り抜こうとするのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、生命を救い守り抜こうとする生き方について、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.25	正義をつらぬいた人	C 公正, 公平, 社会 正義①	11月(1時間)
ねらい	同じ人間同士の差別を許さないように, 差別のある集団や社会に対して反対の声をあげようとする道徳的判断力を養う。		
教材	ガンジーのいかり		
主題構成の理由	導入では, インド人だから差別された主人公の姿から, 差別がなくなった理由についての問題意識をもつことができる。展開では, 法律を廃止することができたガンジーの思いに着目することで, 同じ人間同士の差別に対して反対の声をあげることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○差別の種類について発表し合い, 学習課題「差別をなくすためには, どうしたらいいのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 差別に対して反対の声をあげることの大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.26	いじめにつなげない	C 公正, 公平, 社会 正義②	11月(1時間)
ねらい	いじめの傍観者であっても, 自分自身の問題として捉え, 自分から行動しようとする道徳的判断力を養う。		
教材	光輝の告白		
主題構成の理由	導入では, 光輝の本音を聞く中で, 無自覚に相手を傷つけていることに気付く姿から, 子どもたちはいじめの傍観者も相手を傷つけていることについて問題意識をもつことができる。展開では, いじめる側と傍観者側の気持ちに着目することで, いじめが起きる原因を考えることができ, 自分自身の問題として行動することの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○友達とふざけることについての考えを振り返り, 学習課題「ぼくは, どうして状況を変えようとしたのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自分からいじめに対して行動しようとすることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・R06の人権道徳に活用			

道徳 5年

5年-No.27	本当の友達	B 友情, 信頼②	12月(1時間)
ねらい	信頼し合える友達関係を築くために, 互いに高め合えるような友情を育もうとする道徳的心情を養う。		
教材	ミレーとルソー		
主題構成の理由	導入では, 黙ってミレーの絵を買ったルソーの姿から, 信頼し合える友達関係について問題意識をもつことができる。展開では, ルソーにとってのミレーの立場に着目することで, 互いに尊敬し合う関係であることについて考えることができ, 互いに高め合えるような友情を育もうとするこの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○理想の友達関係を想起し, 学習課題「本当の友達とはどんな友達なのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 互いに高め合えるような友情を育むことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.28	心とかたち	◎B 礼儀①	1月(1時間)
ねらい	相手を敬う心が所作に表れることに気付き, 時と場合にふさわしい所作をしようとする道徳的心情を養う。		
教材	日本の心とかたち—真・行・草—		
主題構成の理由	導入では, さまざまなお辞儀があることに驚く主人公の姿から, 時と場合にふさわしい所作についての問題意識をもつことができる。展開では, それぞれのお辞儀から受ける印象の違いに着目することで, 相手を敬う心が所作に表れることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○礼儀について発表し合い, 学習課題「心がかたちになるというのは, ということだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 時と場合にふさわしい所作をすることのよさについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.29	誠実な心で	A 正直, 誠実①	1月(1時間)
ねらい	目の前の物事に対し, 好き嫌い関係なく真面目に向き合うことで, 今まで知らなかった自分に気付き, 何事も真面目に取り組もうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	「また来てね」		
主題構成の理由	導入では, 始めは幼稚園生との交流に乗り気でなかった主人公が最後には交流に前向きな発言をする姿から, その心の変化についての問題意識をもつことができる。展開では, 主人公の言動に着目することで, 何事も真面目に取り組もうとすることが大切であることに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○苦手だけどやってみたら楽しかった経験について発表し合い, 学習課題「一生懸命取り組むとどんなよいことがあるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 何事も真面目に取り組む大切さについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返って考えたことを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.30	わたしたちの学校	C よりよい学校生活, 集団生活の充実①	1月(1時間)
ねらい	よりよい学校をつくるために, 学校のリーダーになる自覚をもった行動をしようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	ふるさと—六年生を送る会—		
主題構成の理由	導入では, 歌の練習に身が入らない主人公たちの姿から, 子どもたちは学校行事として続いてきたことをこなすだけの姿勢に問題意識をもつことができる。展開では, 主人公たちの気持ちの変化に着目することで, 続けてきたことをこなすだけでなく, 思いをもって取り組む必要性について考えることができ, 学校のリーダーとしてよりよい行事にしていこうとすることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○学習発表会, 卒業式の取り組みを想起し, 学習課題「どうして毎年歌い続けられているのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 学校のリーダーになる自覚をもった行動をすることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・関連—学校行事「六年生を送る会」			

道徳 5年

5年-No.31	日本の文化遺産	○C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度②	2月(1時間)
ねらい	我が国の世界遺産を大切にするために, 遺産に込められた先人たちの思いを知ろうとする道徳的心情を養う。		
教材	世界の文化遺産		
主題構成の理由	導入では, 厳島神社についての主人公の自由研究から, 文化遺産に込められている先人たちの思いについて問題意識をもつことができる。展開では, 自然や気候に合わせた造りに着目することで, 自然との共存をしながら日本独自の文化を生み出してきたことを考えることができ, 遺産に込められた先人たちの思いを知ることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○日本の世界遺産を知り, 学習課題「日本の文化遺産はどのようにして大切なのだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 遺産に込められた先人たちの思いを知ることについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.32	ささえ合う心	◎C 勤労, 公共の精神②	2月(1時間)
ねらい	人々は支え合って生きていることに気付き, 今自分にできることを進んで行おうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	明日へ向かって		
主題構成の理由	導入では, 自らも避難している避難所でボランティア活動をしている中学生の姿から, ボランティア活動をすることについて問題意識をもつことができる。展開では, 中学生たちがボランティア活動をする理由に着目することで, 人は支え合って生きていると考えることができ, 今自分にできることを進んで行おうとするこの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○東日本大震災を想起し, 学習課題「ボランティア活動をするのは, どうしてだろうか」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 今自分にできることを進んで行うことについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】	・教科書p150「復興への思い」を取り上げ, 東日本大震災と関連付けて行おうとよい。 ・関連-No.34「わたしにできること」		

道徳 5年

5年-No.33	思いやりの心	◎B 親切, 思いやり ②	2月(1時間)
ねらい	相手が知らない人であっても, 相手の置かれている状況を自分自身に置き換えて, 相手に対して思いやりの心をもって接しようとする道徳的心情を養う。		
教材	バスと赤ちゃん		
主題構成の理由	導入では, 大きな声で泣いている赤ちゃんとバスから降りようとしている女性, 放送をするバスの運転手の姿から, 子どもたちは思いやりの心をもって接することについて問題意識をもつことができる。展開では, 放送を入れたときの運転手や放送を聞いたときの乗客の気持ちに着目することで, 子どもたちは相手が知らない人であっても, 相手の立場に立ち, 思いやりの心をもって行動することの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○思いやりの心をもって接した経験を振り返り, 学習課題「どうして, 知らない人であっても, 思いやりの心をもって接するのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 相手の立場に立って思いやりの心をもって接することについて, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】			

道徳 5年

5年-No.34	ふるさとのほこり	○C 伝統と文化の尊重, 国や郷土を愛する態度③	3月(1時間)
ねらい	広島カープの伝統が受け継がれてきた経緯を知ること, 自分たちにも誇りをもてるような伝統や文化を探そうとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	ふるさとのほこり 広島カープ		
主題構成の理由	導入では, 広島カープの誇り高い伝統から, 自分たちの伝統に問題意識をもつことができる。展開では, 様々な伝統の裏側にある受け継がれてきた人々の思いに着目することで, 自分たちの誇りをもてるような伝統や文化を探ることのよさに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○ボランティア活動の経験を想起し, 学習課題「自分たちの身近にはどのような伝統があるのだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い, 学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり, 自分たちの身近な伝統について, 自分との関わりで考えたりしたことを, 発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り, 分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し, 発表し合う。		
【備考】 ・関連—No.32「ささえ合う心」			

道徳 5年

5年-No.35	よりよく生きる	D よりよく生きる喜び①	3月(1時間)
ねらい	よりよい自分になるために、自分を磨き続けようとする道徳的実践意欲と態度を養う。		
教材	マララ・ユスフザイー一人の少女が世界を変えるー		
主題構成の理由	導入では、銃で撃たれた後も教育や平和の大切さを訴える主人公の姿から、子どもたちはよりよい生き方を求め続けることについて問題意識をもつことができる。展開では、平等に生きるために戦った普通の少女の思いに着目することで、子どもたちは思いをもって取り組み続けるとよりよく生きられると考えることができ、自分を磨き続けることの大切さに気付くことができる。		
過程	学習活動	評価の視点<評価方法>	
導入	○尊敬する生き方をしている人物について想起し、学習課題「主人公が平等への思いを訴え続けたのは、どうしてだろう」をつかむ。		
展開	○自分の考えを発表し合い、学習課題の解決に向けて話し合う。	◇学習課題の解決に向けて多面的・多角的に考えたり、自分を磨き続けることについて、自分との関わりで考えたりしたことを、発言したり記述したりしている。 <発言・表現カード>	
終末	○本時の学習を振り返り、分かったことやこれからもしていきたいことなどを表現カードに記述し、発表し合う。		
【備考】			